

令和になっても1番多い、高齢者のPTPシート誤飲事故！

消費者庁には、医療機関ネットワーク事業1を通じて、65歳以上の高齢者が食品以外のものを誤飲・誤食したという事故情報が、平成22年12月から令和元年6月末までに318件2寄せられており、独立行政法人国民生活センターが平成22年9月に、消費者庁が平成27年9月に、それぞれ注意を呼び掛けた後も、事故は発生しています。

製品別に分類すると、医薬品の包装を誤飲したという事例が116件（うちPTPシートと記載があった事例は83件）と最も多く、全体の36.5%を占めていました。

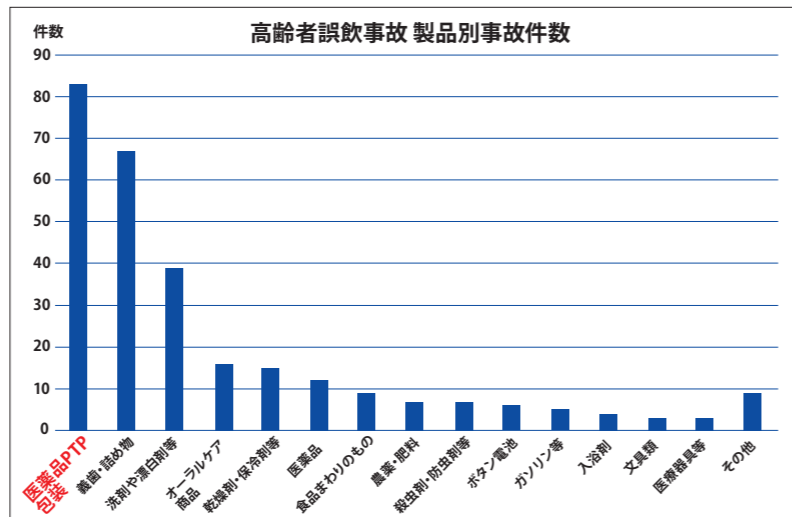
消費者庁 News Release
令和元年9月11日

高齢者の誤飲・誤食事故に注意しましょう！
～医薬品の包装シート、錠剤、錠剤や凍結剤の誤飲が目立ちます～

消費者庁には、医療機関ネットワーク事業1を通じて、65歳以上の高齢者が食品以外のものを誤飲・誤食したという事故情報が、平成22年12月から令和元年6月末までに318件寄せられており、独立行政法人国民生活センターが平成22年9月に、消費者庁が平成27年9月に、それぞれ注意を呼び掛けた後も、事故は発生しています。

年代別に見ると、75歳以上の事故が多く、前期高齢者（65～74歳）に対して、後期高齢者（75歳以上）では226件と、2.9倍にもなります（図1）。

性別では、男性が156件、女性が62件でほぼ4分の3の割合でした（図2）。さらにそれを年代別で見ると、年代が上がるにつれて、女性の割合が増えていく傾向があります（図3）。



消費者庁 News Release（令和元年9月11日）

錠剤包装革命

— PTPに代わる次世代錠剤用包装形態 —



取り出しは
えだ豆方式

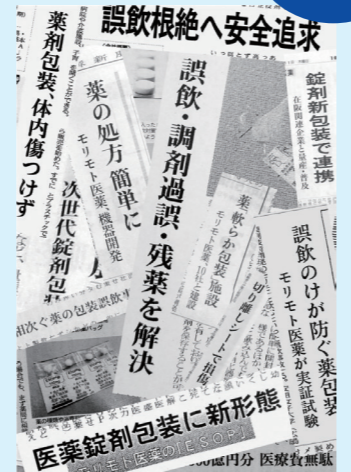
かんたん!

2アクション
①ひらく ②おしだす

ESOPはPTPに変わる次世代錠剤包装として さまざまなメディアに取り上げられ注目を浴びています。

業界関係者
注目必至!

①「新規錠剤包装 ESOP 開発」	薬事日報	2014年 4月 18日
②「錠剤包装誤飲時も安全」	日経新聞	2014年 4月 28日
③「錠剤シート誤飲事故を根絶する…」	日刊工業新聞	2014年 9月 16日
④「錠剤包装改善で提案」	日刊工業新聞	2014年 10月 16日
⑤「錠剤に新しい包装形態を」	包装タイムス	2014年 12月 8日
⑥「誤飲根絶へ安全追求」	日経産業新聞	2015年 1月 22日
⑦「誤飲のけが防ぐ薬包装」	日経新聞	2015年 2月 23日
⑧「もう一つの医療費削減対策」	大阪日日新聞	2015年 3月 9日
⑨「錠剤包装で連携」	日刊工業新聞	2015年 6月 11日
⑩「切り離しシートで損傷」	産経新聞	2015年 7月 3日
⑪「薬「軟らか包装」施設」	日経新聞	2015年 8月 24日
⑫「企業連携で生産体制構築」	包装タイムス	2015年 10月 12日
⑬「医薬品錠剤包装に新形態」	化学工業日報	2015年 10月 13日
⑭「JP展での展示、講演に反響」	包装タイムス	2015年 11月 16日
⑮「薬飲み残しなくそう」	産経新聞	2015年 11月 18日
⑯「薬の処方簡単に」	日経新聞	2015年 11月 25日
⑰「子供開けにくい薬に」	毎日新聞	2015年 12月 19日
⑱「錠剤包装の新たな選択肢」	薬事日報	2016年 8月 26日
⑲「ESOP 実用化へ提携企業を募集」	日刊工業新聞	2022年 3月 18日
⑳「曝露リスク減少の新包装技術開発」	日刊工業新聞	2022年 4月 5日
㉑「錠剤誤飲防止技術募る」	日刊工業新聞	2022年 4月 8日



次世代錠剤包装 ESOP プロジェクト参加者募集

モリモト医薬では「次世代錠剤包装 ESOPプロジェクト」を発足し、皆様のご参加ご協力のもと製品開発を行っています。誤飲・誤薬・残薬防止というESOPのポリシーにご賛同いただける医薬品製造、医療介護の専門家の方々を広く募っております。「次世代錠剤包装 ESOPプロジェクト」にご興味のある方、ご質問ご相談はお気軽に下記連絡先までお問い合わせください。



<http://www.morimoto-iyaku.jp/esop>

WEBサイトでは、ESOPのムービーの視聴やパンフレット・学会資料等をダウンロードすることができます。

～次世代錠剤包装 ESOP に関するご質問やご相談はお気軽に下記までお問い合わせください。～



次世代錠剤包装 (軟らか包装)

ESOP

Easy Seal Open Pack

PTPに代わる包装技術として開発された新包装形態「ESOP(イソップ)」。弱シール技術を採用した、誤飲しても体内を傷つけない軟らかい樹脂の透明フィルムの錠剤包装です。

株式会社モリモト医薬 お客様相談室 フリーダイヤル ☎ **0120-600-937** (平日のみ 9:00~17:00)

〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島 5-8-28 Tel.06-6476-5473 Fax.06-6476-5573

<http://www.morimoto-iyaku.jp> E-mail customer@m-ph.co.jp

株式会社モリモト医薬

再生再利用できる医薬品錠剤包装を！ ～サステナブル社会実現へ～

環境に配慮し医療問題を解決できる次世代錠剤包装「ESOP」の普及を目指します

- ◆ 次世代錠剤包装 ESOP 5つのポイント①環境性 ②安全性 ③取り出し性 ④視認性、識別性 ⑤防湿性、バリア性
- ◆ 高齢者・小児の二つの誤飲事故に対して、有効である。
- ◆ 薬局の調剤作業において、薬剤の取り出しが簡便でスピーディ。
- ◆ 調剤過誤、残薬対策、持参薬確認に、極めて有効である。

※開発中パッケージ(サンプル)



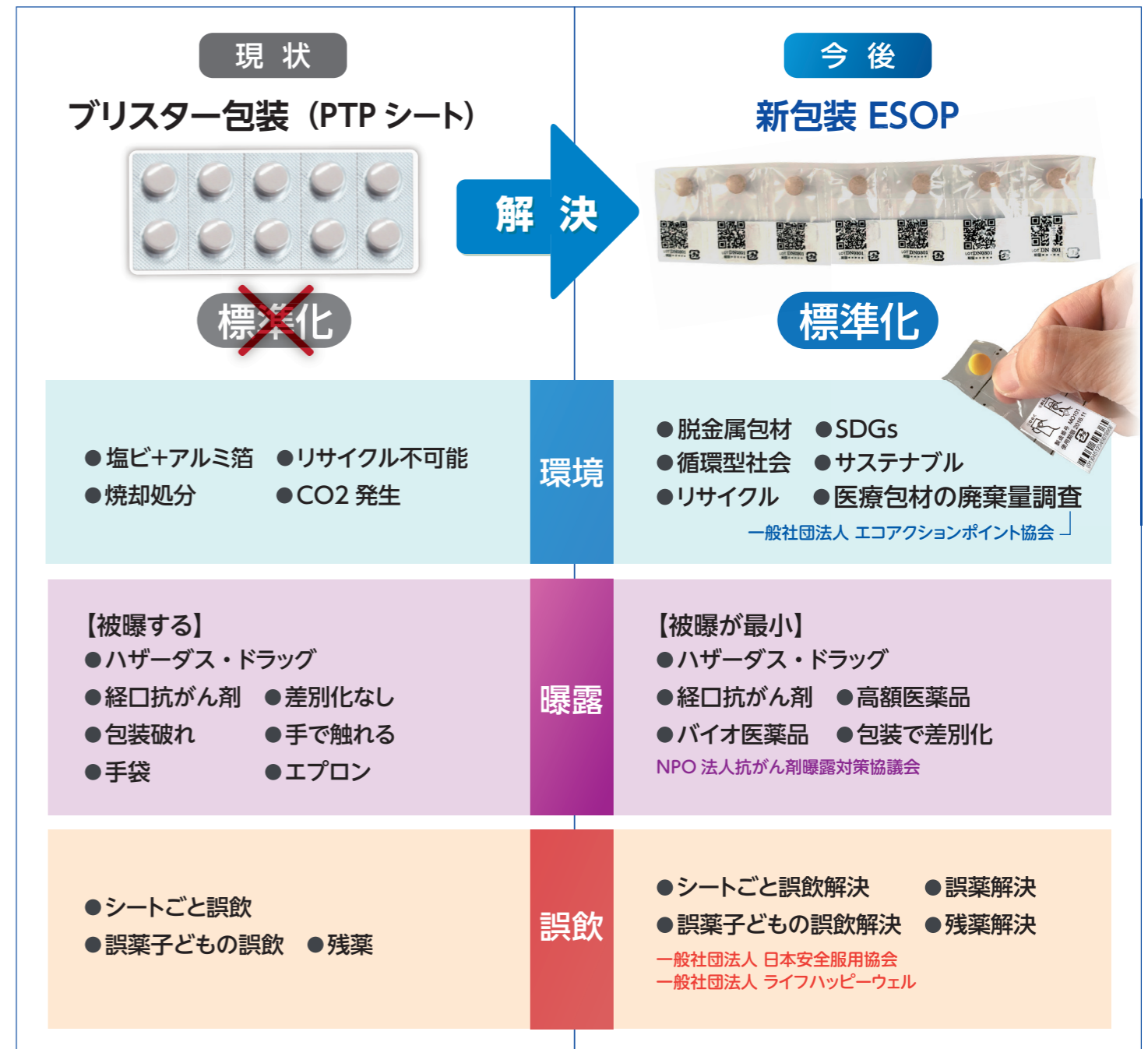
ESOPの取り出し方法



ESOPとPTP



錠剤包装のパラダイムシフト

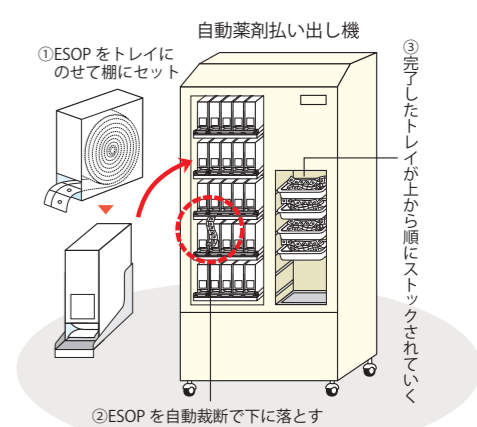


大きさ比較 (錠剤: 450錠)



ほぼ同じ容積 (1~1.3倍)

ESOP 自動薬剤 払い出しシステム案



次世代錠剤包装「ESOP」には、素材として、PVC以外の高分子樹脂の多層フィルムのみで、アルミは不使用で、「プラ」として分別収集可能です。今後、樹脂の種類ごとに分離する技術の確立により再生再利用ができるようになると思われます。このほかに次の特長があります。

- ① 柔らかいフィルムなので、誤飲した場合も消化管を損傷しにくい
- ② チャイルドレジスタンスとシニアフレンドリーを両立した設計
- ③ 1錠ごとにQRコードなどが記載でき、1錠ずつ切り分けられ、個別に管理できるので、服薬管理にも有効で、誤薬や残薬問題も解決できる。
- ④ 抗がん剤などの薬剤を外に出すことなく、手に触れずに口に含み服薬ができます。
- ⑤ 調剤時や携帯時にも、丈夫なハイバリアフィルムなので、破れにくく安全です。

これらのことから、柔らか錠剤包装(ESOP)は、患者、医療従事者にやさしく、持続可能な次世代錠剤包装であると考えます。この新錠剤包装を広く普及させて、サステナブル社会の構築の一躍を担えればと存じます。